

服用前にこの説明書を必ずお読みください。  
また、必要な時に読めるよう保管してください。

頭痛・生理痛・発熱に

# ナロン錠

第2類医薬品

〈解熱鎮痛薬〉

- ◆ナロン錠は、頭痛・歯痛・生理痛等でお悩みの方の解熱鎮痛薬です。アセトアミノフェン・エテンザミドの解熱鎮痛作用、プロモバレリル尿素の鎮静作用により、これらの痛みを効果的にしずめます。
- ◆本剤はピリン系の薬物を含まない解熱鎮痛薬です。



## 使用上の注意



### してはいけないこと



(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

- 1 次の人は服用しないでください**  
(1) 本剤によるアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(2) 本剤又は他の解熱鎮痛薬、かぜ薬を服用してぜんそくを起こしたことがある人。
- 2 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください**  
他の解熱鎮痛薬、かぜ薬、鎮静薬、乗物酔い薬
- 3 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください**  
(眠気があらわれることがあります)
- 4 服用時は飲酒しないでください**
- 5 長期連用しないでください**



## 相談すること



- 1 次の人は服用前に医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください**  
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けている人。  
(2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。  
(3) 水痘(水ぼうそう)若しくはインフルエンザにかかっている又はその疑いのある乳・幼・小児(15才未満)。  
(4) 高齢者。  
(5) 本人又は家族がアレルギー体質の人。  
(6) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。  
(7) 次の診断を受けた人。  
心臓病、腎臓病、肝臓病、胃・十二指腸潰瘍

- 2 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師、歯科医師又は薬剤師に相談してください**

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。  
その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症状
ショック (アナフィラキシー)	服用後すぐにじんましん、浮腫、胸苦しさ等とともに、顔色が青白くなり、手足が冷たくなり、冷や汗、息苦しさ等があらわれる。
皮膚粘膜眼症候群 (スティーブンス・ジョンソン症候群)、 中毒性表皮壊死症 (ライエル症候群)	高熱を伴って、発疹・発赤、火傷様の水ぶくれ等の激しい症状が、全身の皮膚、口や目の粘膜にあらわれる。
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)等があらわれる。
ぜんそく	

- (2) 5～6回服用しても症状がよくなる場合。

## 効 能

- ◆頭痛・歯痛・抜歯後の疼痛・月経痛（生理痛）・神経痛・筋肉痛・腰痛・肩こり痛・関節痛・咽喉痛・耳痛・打撲痛・骨折痛・ねんざ痛・外傷痛の鎮痛
- ◆悪寒・発熱時の解熱



頭 痛



生 理 痛






発 熱



歯 痛

## 用法・用量

次の量をなるべく空腹時をさけて服用してください。【注意】  
服用間隔は4時間以上おいてください。

年齢	15才以上	8~14才	8才未満
1回量	2錠 	1錠 	服用しないこと 
服用回数	1日3回まで		

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)錠剤の取り出し方  
図のように錠剤の入っているPTPシート（錠剤の取り出し図）の凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用してください。（誤ってそのまま飲み込んだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながります）



## 成 分

2錠中

成 分	分 量	はたらき
アセトアミノフェン	265mg	発熱・頭痛・歯痛・生理痛等、熱と痛みをしずめます。
エテンザミド	300mg	鎮痛作用により、痛みをしずめます。
プロモバレリル尿素	200mg	鎮静作用により、アセトアミノフェン等の鎮痛作用をたすけます。
無水カフェイン	50mg	頭痛をしずめます。

添加物：セルロース、CMC-Ca、ヒドロキシプロピルセルロース、ステアリン酸Mg、硬化油

## 保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4)期限を過ぎた製品は服用しないでください。



## 空腹時の服用はさけましょう

☆一般に熱や痛みをおさえる成分が、胃を刺激する場合があります。  
なるべく服用する前に食べ物・飲み物をとりましょう。



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いいたします。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電 話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社  
東京都豊島区高田3丁目24番1号  
<http://www.taisho.co.jp>

## 副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>  
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)